

WEEKLY REPORT No.1338

<本年度会長方針>

もっと知ってもらおう 我々の活動を

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 田崎 雅三 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 丹下 富博 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



第1566回例会

青少年奉仕月間

平成28年5月12日(木)

卓話

於 名古屋東急ホテル

会員 56名

出席計算数

45名中42名出席

出席率 93・33%

前々回出席率 93・75%

例会プログラム

★米山奨学生 挨拶

★受入青少年交換学生 挨拶

★誕生日のお祝い

★卓話

ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト」

指揮者 岡村 隆徳

ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

愛知学院大学心身科学部講師

田中 康史さん

米山奨学生

李 サンヒョウ

受入青少年交換学生

相赫

エドワード・ベンゴブスキー

ニコボックス

愛知学院大学心身科学部講師

田中康史さん、卓話宜しくお願いいたします。

宇野 史仁・高木 政義

岡部 快圓

結婚記念月です。

岡田 尚彦・酒井 修

木村さん有難うございました。キレイになりました。林 順治 誕生月です。70才になっても嬉しいの真最中です。佐藤 彰 誕生月です。佐々木 功 妻の誕生月です。結婚記念月です。何と40回になりました!! 春日井和良 尾上さん、ネパールではありがとうございました。カトマンスでのオープンカーでのパレード最高でした。岡村 隆徳 カナダからの元青少年交換学生マイケルが、5月19日の例会に出席します。よろしくお願いします。吉田 隆彦

会長挨拶

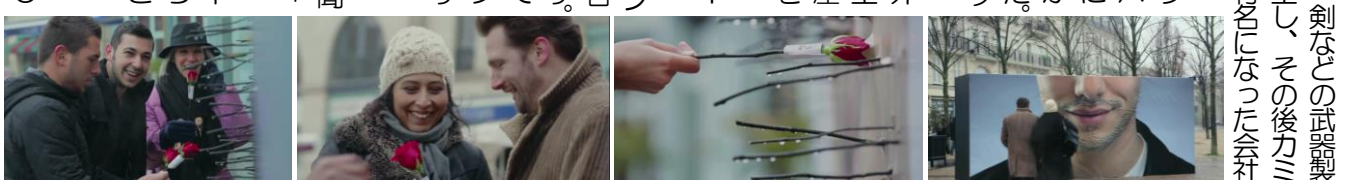
田崎 雅三



みなさん、こんにちは。大型GWはいかがでしたでしょうか?私には無精ひげを生やしました。何処も行かずにのんびり過ごしました。さて、みなさんはウィルキンソンというカミソリメーカーをご存知でしょうか?あまり日本ではメジャーではありませんが、177

2年ロンドンで、剣などの武器製造会社として誕生し、その後カミソリなどを作り有名になった会社です。この会社がフランスのパリで、バレンタインデーに実施したOOHが話題になりました。OOHとは、「アウトオブホーム」の略で家の中以外での広告です。主には交通広告、屋外広告などの事を言います。

このキャンペーンのタイトルは、「スムーズバレンタインデー」と名付けられています。とってもお洒落でロマンチックなプロモーションですね。現在はテレビ、ラジオ、雑誌新聞などのマスメディア広告、SNSを含めたインターネット広告などあらゆる手法が混在していますが、交通広告・屋外広告を中心とした「O



OHメディア」は、エリア限定だけれども、生活動線上リアルな日常の中にある、ソーシャルメディアとの相性も良く、情報拡散も期待できることから、販促効果についても大変優れていると注目が高くなってきたいます。古くて新しいOOHメディアをご紹介します。ありがとうございました。

卓話
「今の暮らしに生かしたい「養生訓」
日本のアリストテレス巨匠榊軒」
愛知学院大学心身科学部講師
田中 康史さん
生まれつき病弱ながら、平均寿命が今の半分の時代に、当時こ



ては『超長寿』である84歳まで生きた益軒。70歳過ぎまで働きの、諸国を周る膨大な著作を残した。人生の達人とも言われる益軒の「養生訓」は、彼が体験した知恵と中国伝統医学の古典に基づいた日本初の病気を予防する庶民向けの書物。

その内容は、人間は心身一体の動物で「心は体の主人」との考えのもと、心の平安を保ち、体を動かして循環させ、全身に栄養がいくように整えることが大切と説いています。

日常生活に気を配り、心の平静を保つ生き方で、特に自然治癒力を高め、食養生を実行すること、すなわち、今でいうセルフケアに通じます。そんな益軒の世界の一端を、生き様も紹介しつつ、養生訓の一部を取り上げました。

■ 米山奨学生挨拶

李 相赫

皆様初めまして。今回ロータリー米山奨学生に採用された李サン



ヒョクと申します。昭和54年、韓国ソウルのウイドンで生まれまして。ウイドンには国立公園に指定されている山があり、大変素晴らしいところなんです。両親は元公務員でしたが、今は引退しております。私は高校時代から日本のアニメーション、川端康成や村上春樹などの日本文学が好きで、大学の専攻も日本文学を選びました。父親は経営学を専攻した方がいいのではないかと言いましたが、自分が好むものを勉強したい」と思い、高麗大学の日文科に進学しました。ちなみに、高麗大学は韓国の名門学校で、特に日本文学・文化においては韓国一です。そこでいわゆるカルチュラル・スタディーズと呼ばれる日本文化に関する論文、日本文学に関する本などを教わりました。このような論文と本の根底になる哲学については個人的に勉強しました。大学時代は、「私社会、世界」について、そしてその関係について考えて見るのができた充実した時期でした。

2012年10月に名古屋大学大学院日本文学の研究生になりましたが、その年の12月1日に記者

であった兄がなくなり、相当の期間迷いました。もともとは2013年から博士後期課程に入学する予定でしたが、12月までの入学論文を提出することができないうちに、結局2014年4月に入学することにしました。今は兄のためにも頑張ろうと思ひ、博士論文を本の形で出版するときは兄への一言を書き、感謝の気持ちを伝えたく思います。

博士論文のテーマは、15年戦争期の「戦争文学における感覚と感情」の問題です。戦争という圧倒的な出来事は、人々にとってどのようなメカニズムを通じて受け入れられるのか、という問いです。戦争そのものよりも、圧倒的な出来事の体験がどのように語られ、社会に拡散されたのか、この中で人々の感覚や感情はどのような役割を担い、いかにして個人に影響を及ぼすのかなどの問題を明らかにしようとしています。

最後にになりましたが、足りない部分がある私をロータリー米山奨学生に採用してくださった皆様に感謝の気持ちを表します。これからお話しになりますが、どうぞよろしくお願いたします。

■ 受入青少年交換学生挨拶

エドワード・ベンコラスキー

皆さんこんにちは。さいきん僕はさいこのホストチエンスをし

ました。日本に来てもう8カ月がたちました。帰国の日をきめました。7月17日です。

僕のGolden Weekは楽しかったです。僕は東山動物園と名古屋港すいぞくかんとかけがわちようえんといちごがりに行きまして。僕はいつも僕が行ったところについて話します。でも今、みなさんのGolden Weekが楽しかったかの話を聞きたいと思います。食べるとお話しして話しましょう。よろしくお願いたします。ありがとうございます。



■ 地区研修・協議会報告

（4月28日例会）

次年度クラブ奉仕委員長

母下 高博さん

【第一分科会】副会長、クラブ奉仕委員長、親睦活動委員長、SA Aー登録者20名（兼務）

本来であれば、この分科会増強が入ることであるが、公共イメージ向上委員会ができ、別の分科会となった。

【テーマ】服部ガバナー年度「真のロータリー人になろう、ロータリアンを見つけてよう - Be He Rotarian, Find a Rotarians の前段部分であります。

■ 黒野次期ガバナー補佐

それぞれのロータリークラブが核となりロータリー全体を形成している、決定権は各クラブの理事会が持っており、理事会を通じてクラブ会員にそれを伝達する。ただし、そこには上下関係を作らないようにする。例えば、新年度の委員会を家族を含めて開催し、そこで新年度の委員会の方針を立てるクラブもある。また、一番のポイントは、例会であり、価値のある楽しい例会を開催し、友愛を深めたいのである。その、今年のクラブ運営は難しい。Rー戦略は17化になりつつあり、各クラブがどのように対処するかがポイントである。My Rotary, Club Centralを有効活用し、クラブ運営17化に合わせて変革していくか、クラブ内でRotary戦略をどう進めるかが重要である。その本質を理解した上で、各クラブは運営して欲しい。

■ 近藤次期地区研修委員

THE ROTARY OF THE 米山奨学生が好むので好きでたまらない、ロータリーを詳しく知り、人生の生き様があるかという事で

つけられている。R-1調査では100年以上職業を通じて奉仕しているが、一般の人や自身のロータリークラブ以外には知られていないという報告がある。奉仕活動を進め研修し実践していく。会員全員がR-1の一員として、達成感を味わっていただきたい。会員が一丸となった時、振り返って幸せを感じる。

また、他人から評価される奉仕活動かどうか、寂しい人を楽ししい人に変える事が、自分の生き様を決めるといっても過言ではない。さらに、メイキャップ制度は、我々に与えられた権利であり、どのクラブの例会にも出席でき、知り合いを増やす事ができることも知識も増やせる。新人でも快く迎え入れる、ロータリーを理解し易い雰囲気を作って頂きたい。

それから、R-1に対して地区の意見を取りまとめているが、規定審議では、毎週例会を開催しなくても月2回でも良いとの見解があり、Eクラブも同等であることされている。地区委員会は、各クラブの親分のように考えられている節があるが、自分としては、R-1と各クラブの橋渡しとなるのが望ましいと考えている。



麻雀同好会第32回例会

平成28年5月10日(火) 於 マーシャンサロン東天光
優勝 吉田 明夫 さん



麻雀同好会は入会金はありません。当日参加料7,000円です。
ただいま新会員募集中。ご入会のほど宜しくお願い致します！



5月26日(木) 例会の案内
定款規定にのり休会
6月2日(木) 例会の案内
SPEAK OUT DAY
6月9日(木) 例会の案内
会員早話
「新人会員早話」
会員 荒井 美佳さん
「地区国際奉仕委員会報告」
「ネパール支援」
地区国際奉仕委員長
堀江 英弥さん

広報委員会 前田 隆久
大澤 伸悟・杉浦 令淑
*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。

こんばんは。おとといの金曜日、無事に今学期最後のレポートを提出し、1年目が終了致しました！

母子保健学科の基礎授業が前期・後期の通年科目で、1年目総括の口頭試験が水曜日にありました。イタリアの大学では口頭試験が普通でしたがアメリカでは通常レポートか筆記のため口頭試験があることに私もですが、ロータリーの方々も驚いておられました。2人の教授と1時間、あらかじめ与えられて準備をした5題に対し、最初の10分は自分で選んだ問題の解答をして20分間の質疑応答。そして教授陣の選んだ問題に対して回答を10分、そのあと質疑応答。一旦席を外して再度入室するとパスしたかどうか判明するという…。約一時間の口頭試験。こちらも無事に修了です！

2016.5.9 E-mail from USA North Carolina

昨日は Gillings School of Global Public Health(私の学科を含め公衆保健関連の学科のあるUNCの学校)の卒業式でした。ロータリー・ピース・フェローも今年の卒業生は3名がこの学校で、私の先輩にあたる母子保健学科の2名(レベッカ・オーストラリア、ジャン・ランペール・コンゴ民主共和国)と水・公衆衛生学科の1名(オスボン・ケニア)の卒業を見送りに卒業式に参加してみました。明日はロータリー・ピースフェローの卒業生のためのピクニックランチがあり、参加できる卒業生と、まだインターンに出発していない1年生とで Duke 大学の庭園で集合です。今年の卒業生は半分以上が自国に戻るようです。皆の今後の活躍がとても楽しみです。

先週の週末は、ホストカウンセラーのパートさん、シンディーさんと地区大会にご一緒させていただきました。Duke-UNC ピースセンターの一期生と元国際親善奨学生のスピーチが二日目にあつたのですが、どちらも本当に素晴らしいスピーチでした!!! 録音されていなかったのが残念です。一期生のフェローは国連のピースキーピングオペレーションでコンサルタントとして働いていて、アフガンから戻りニューヨークの国連本部で勤務されています。Duke-UNC ピースセンターの立ち上げに関わっていたパートさんご夫妻にこのフェローもとても良くしてもらっていたようで、スピーチの中でもご夫妻への感謝の言葉がありました。元親善奨学生は耳の聞こえない子どもたちに読むことを教える指導者で、親善奨学生時代の研究が現在の基盤となりとても貴重な仕事の話をお聞かせいただけました。この二人のスピーチについては地区大会が終わる最後まで各演説者が口にするほど、皆に感銘を与えたようで、素晴らしい人々を世に送り出しているロータリーを誇らしく思う気持ちもたくさんの方々のロータリアンの方々から伝わってきましたよ。

パートさんご夫妻、本当に長い間奨学生や交換留学生を支えてくださっています。そしてパートさんは本当に積極的にロータリーの色々な活動に参加されており、そしてそれを楽しんでみえて素晴らしいです。今日は夕食に連れて行ってくださったのですが、以前青少年交換留学生で受け入れた学生のいここ(1)がフランスからノースカロライナ州立大学に留学していて、彼女が留学を終えて帰るからと私も呼んでくださったのです。パートさんは明日から一週間、コスタリカにロータリーの歯科運動(?)に行かれます。3週間前はホンジュラスで以前支援していた歯科学学生(現在は歯医者さん)の結婚式に参加されていました。コスタリカの前はホンジュラスで11年ロータリーの歯科運動に行かれていらっしゃったそうです。2週間前はフランスのロータリーの地区大会に行かれていらっしゃいました！かなりお忙しいです、パートさん。にもかかわらず私を含めフェローのことを常に気にかけてくださって本当に感謝です。テストが始まる直前でしたが、行けなくなってしまったからとミュージカルのチケットを4枚くださり、フェロー4人で観に行ってきました。飲みもの券付のVIPチケットで、私たち4人の最高の息抜きになりました！パートさんはこの夏からピースフェローのコーディネーターをされます。フェローもホストファミリーも素晴らしいまとめ役のパートさんに感謝で一杯です！





地区大会の最中も今月終わりのソウルでの国際大会や来年アトランタでの国際大会についての話題もたくさん耳にいたしました。多くのロータリーアンの方々々がソウルに行かれます！そしてご想像通り、多くの方々々が日本にも行かれます!!! ソウルでは、添付の写真の一枚に写っている韓国からのピースフェロー(昨年卒業で現在は博士課程)、Hai Ryung がスピーチをするようです。来年のアトランタ、ぜひ日本の皆さまもいらしてください。パートナーご夫妻はもちろん、参加されるようです！私は5月に卒業ですが、可能であれば一緒できたらと思っています。ポローニャからもいらしてほしいですね。4月1日のDuke-UNCピースセンター会議(?)にもぜひいらしてください。来年は現在一年生の私たちが発表をする番です。

私の夏のインターンも無事に決定いたしました！5月の最後の週頃から1週間、マサチューセッツ州のケンブリッジでInstitute for Healthcare Improvement (IHI)という機関で働きます。そのあと6月4日と5日にオハイオ州でカンガルーケアの講習に参加、そしてそのあとアフリカのマラウイに2か月行くことになりました。IHIはマラウイのMaiKhandaというNGOに技術支援などを行っているのですが、支援する側とされる側と両方で働くことができるというのは本当に貴重です！乳幼児の死亡率を下げるのにとでも効果のあるカンガルー・マザー・ケアという、赤ちゃんを直接肌に抱く保育の仕方の導入に関わっているチームに加わってインターンを行う予定です。オハイオ州の講習はその実践を学べる、これまた偶然にもこの時期に講習があり、インターンの一環として参加することができることになりました！講習費も半端なく高いのですが、講習開催団体のお医者さまが、学生ということで100ドル返金してくださるそうなので、その上、講習の期間ご自宅に泊めて下さるそうでこちらもとてもありがたいお話です。3ヶ所に行くためロータリーの予算をはるかに超えるインターンとなってしまいますが、とてもユニークな学びがいのあるインターンとなりそうでとても楽しみです。最終決定している頃、ニューヨークのユニセフからインターンの話があり、少し迷いましたが、この一連のユニークなインターンを選ぶこととしました。私の同期の中にはすでにインターンに出発しているフェローもいて、ヨーロッパカウンスル、国連、ワールドバンク、ベルファストの紛争解決研究所など、どのフェローもとても内容の濃いインターンをする事になり、夏明けに皆の話が聴けるのがとても楽しみです。

今年の1月半ばより、UNCのDavis図書館、東アジア情報室というところで日本研究の研究助手としてアルバイトをしています！私の前任が日本政府の奨学金を受け日本に留学してしまうということで、日本語のできる大学院生を図書館側が探しており、話が回ってきました笑 ただでさえ大変な母子保健学科、今年度はアルバイトは考えてなかったのですが、前任者の後任が見つからず図書館側は困っており、最終的に引き受けることにし、現在に至っています笑 週15時間！一日3時間ぐらいで予定して働いていますが融通を聞かせてくれ、週によっては多く働いたり少なく働いたりして毎月の労働時間を満たせるよう、仕事をしています。学生のアルバイトなので稼ぎは多くありませんが、とても助かっています。この夏、アパートも引っ越しを考えてはいますが夏の間も家賃を払い続ける予定なので、それに加えて一連のインターンと、1月から4か月だけでもバイトできたこと、とてもありがたいです。予算がつかば、夏の間も働かせてもらえるかもしれない、遠隔操作で図書館の自分のパソコンにアクセスして仕事をする事になります。時間が短くなくてもそうしていただけるとありがたいですが、現在のところまだ未定笑 夏が無理でもまた秋から働かせてもらえるのでありがたいです。ただ、来年度もまた、課題と仕事に追われる時間との戦いの1年になりそうです…！これまで自分が借りる本の裏にこんなにたくさんの人が働いていて、面白いことが図書館にあるとは思っても知らなかった分野を開拓しながらこのアルバイトも楽しんでいます。時間だけがとにかく足りない！

6月に入ってアフリカにまた戻るということからこのパソコンを心配しています。本当に何台もパソコン、調子が悪くなっていますから、アフリカの電圧の不安定さで！！マラウイは初の国ですが、マラウイでインターンを昨年した学生から最初の一言が「パソコン、バックアップを取ってから行くこと！」でした笑 このパソコンも前のが不調となり、3年ぐらい前にモリタニアで立ち上げて使っていますが、最初の休暇で日本に帰った際、すでに修理に出していますからねー。内臓のWi-Fiの受信部も不調ではないかと思うぐらい接続が途切れたりするので心配なパソコンではありますが、マラウイ、無事に乗り越えてくれるといいなと思います。11月に日本で参加したい国際会議があり、行きたいと思っていますが、その際にまたパソコン、買うことになるかも!!! 現在使っているガラケイタイプの携帯のサービスも2016年いっぱいまで終わらなく、私もついにスマートフォンを購入しないといけなくなりそうです。ipod touchがあるのでiphoneにあまり惹かれず、こちらも迷うところです。パソコンと言いや携帯と言いや買物は日本が楽しいので11月に重ねられるといいなと思ったり。授業が始まっているのでおそらく東京のみで会議の期間しかいられないと思いますが、東京で会えて下さる方々は、お会いできること、楽しみにしています！行くことが確定できたらまたご連絡いたします。

私の夏のインターンは事前講習があり、せっかくの夏休みだというのにオンラインコースを受けなくてはならず、図書館でのアルバイトとともに、相変わらず忙しい毎日が続くことになりそうです。でもしばらくの間提出期限のある課題がないというのはとても開放感！新しい土地で新しいことを学ぶことのできる嬉しい忙しさになりそうです。インターンが終わると、数日ですが友人の結婚式で初シチリアに行きます！モリタニア時代の友人も何人か集合し、この新郎新婦の友人が世界中から集まるのでこちらもとても楽しみな夏の大イベントです。二人とも国連の国事務所の代表なので、集まってくる友人たちも国連や外交団が多く、アメリカがたいへん力を入れている(?)「ネットワーク」でもあると教授陣に伝えて、最初の週の授業に出られないこと、認めてもらおうと企んでいます。せっかくのシチリアを数日しかいられないのは残念ですが、まだいけることが確定していないにもかかわらずとても楽しみにしています笑

そんなわけで、久々にしかお便りできないためまた長くなってしまいましたが、近況報告とこの夏のインターンについてのご報告とさせていただきます。いつも温かいお言葉やご支援をどうもありがとうございます。おやすみなさい。

澤屋 奈津子

